

## 全中理大会分科会 発表担当ブロック

全中理大会分科会発表担当ブロックについて、令和3年度広島大会より4つの分科会に変更となりました。

開催地	分科会	北海道	東北	関東 甲信越	東京	中部	近畿	中国 四国	九州	私立・ 国立等
令和3年度 広島	1 教育課程	○	○		○		○	○	○	
	2 学習・評価	○	○			○	○	○		○
	3 観察実験	○		○	○	○		○	○	
	4 環境教育			○	○	○	○	○		○
令和4年度 三重	1 教育課程	○		○		○	○		○	○
	2 学習・評価	○	○	○	○	○			○	
	3 観察実験		○		○	○	○	○		○
	4 環境教育		○	○	○	○		○	○	
令和5年度 東京	1 教育課程		○		○	○	○	○		○
	2 学習・評価		○	○	○		○	○		○
	3 観察実験	○		○	○	○	○		○	
	4 環境教育	○		○	○			○	○	○
令和6年度 山梨	1 教育課程	○		○		○	○		○	○
	2 学習・評価		○	○		○	○	○	○	
	3 観察実験	○	○	○	○			○		○
	4 環境教育	○	○	○	○		○		○	
令和7年度 北海道	1 教育課程	○	○	○	○	○		○		
	2 学習・評価	○		○	○		○		○	○
	3 観察実験	○	○				○	○	○	○
	4 環境教育	○	○			○	○		○	○
令和8年度 (近畿)	1 教育課程	○	○		○		○	○	○	
	2 学習・評価	○	○			○	○	○		○
	3 観察実験		○	○	○	○	○		○	
	4 環境教育			○	○	○	○	○		○

### <確認項目>

- ・開催地は、近畿、東北、九州、中国四国、中部、関東甲信越、北海道の順
- ・実施回数に0のつく回は、東京で開催。
- ・開催ブロックは4分科会全てを担当。次年度開催ブロックは3分科会を担当。
- ・以上のルールで不都合が生じる場合は、大会実行委員会と事務局で調整する。
- ・できる限り同じ分科会に偏らないように割り当てる。
- ・同じ分科会が4回連続とならないようにする。ただし、間に全国大会があるブロックについてはやむを得ない場合がある。